2024 年 11 月作成（第 1 版）　　医療機器認証番号：20700BZY00509000

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器　歯科用象牙質接着材
JMDN コード：42483002
（歯科セラミックス用接着材料　JMDN コード:70815000）

スコッチボンド　マルチパーパス　プラス

【禁忌・禁止】
本材及びメタクリレート系モノマーに対して、発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成
本材は以下の構成品がある。

構成品	性状	組成
プライマー	液体	HEMA、ポリカルボン酸、精製水、その他
アドヒーシブ	液体	メタクリレート、HEMA、その他

当該製品は、組み合わせにより同梱されない製品があり、同梱されている製品のリストについては直接の容器・被包に記載されています。

2. 原理
本材は、光硬化型の接着材であり、象牙質やエナメル質の他、ポーセレン（セラミックス）に対する接着材として用いることもできる。また、本材は光の照射時に発生するフリーラジカルが引き起こす架橋による重合反応を利用したものである。

【使用目的又は効果】
・象牙質を含む窩洞・欠損への接着に用いること。
・歯科用セラミックスで作製した歯科修復物又は装置の接着に用いること。

【使用方法等】
－光重合型歯科充填用コンポジットレジンによる修復－

1. 防湿および歯面清掃
歯面清掃後にラバーダムにて防湿します。
2. 窩洞形成
歯質削除を最小限にし、必要に応じてベベルを付与します。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
万一露髄が起こった場合で、直接覆髄が必要な場合には、少量の水酸化カルシウム製剤を用いた後に別売りのビトラボンド 光重合グラスアイオノマー裏装材で裏装します。またきわめて深い窩洞の場合もビトラボンド 光重合グラスアイオノマー裏装材で裏装することをお勧めします。
3. エッチング処理
当該するエナメル質と象牙質を 15 秒間エッチング処理し、15 秒間水洗します。その後、窩洞にたまっている水をエアーブローで取り除きます。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
1) エッチング処理には別売りのスコッチボンド エッチャント又はスコッチボンド ユニバーサル エッチャントシリンジを使用できます。
2) エッチング後に歯面が唾液で汚染された場合は、5 秒間再度エッチングをやり直すこと。
3) 患者および術者は眼の保護具を着用すること。
4) エッチング終了時の水洗によりエッチングが飛び散ることがあります。患者の顔面などへ飛散しないよう注意すること。
5) 他人が不用意にエッチングに触れる事故を防ぐため、使用後に残ったエッチングは水で洗い流すこと。
4. プライマーの塗布
付属の皿に本材のプライマーを 1 滴取り出し、エッチングされたエナメル質と象牙質にブラシで塗布します。塗布面をゆるやかなエアーで約 5 秒間よく乾燥します。この時点で水洗しないよう注意します。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
エナメル質のみを処置する場合、プライマーを塗布する必要はありません。このときプライマーを塗布してもアドヒーシブの接着力が強くなることはありません。操作方法は 4 を省いて次の 5 に進むこと。
5. ボンディング処理
本材のアドヒーシブをブラシにて塗布し、10 秒間光照射します。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
1) 使用後の皿はへこみをティッシュで拭き取り、アルコールなどできれいにした後、水洗すること。
2) エッチング、プライマー、ボンディングに使用した筆は廃棄すること。
3) 照射時間は、自社製または同等の光強度（400mW/cm^2 以上）のハロゲンランプ照射器を想定しています。実際の使用前に本材が確実に硬化する条件を確認すること。
4) 常に十分な光量を得るには、光照射器の定期点検が必要です。信頼できるメーターを使って定期的に出力を確認すること。
6. コンポジットレジンの充填
自社製光重合型歯科充填用コンポジットレジンにて充填し、仕上げ研磨を行います。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
1) 充填にあたっては光照射を十分に行い、シェード毎の照射厚みと時間を守り、必要に応じて積層充填をすること。
2) 十分に注意深く咬合調整を行うこと。

－ポーセレン ラミネート ベニアの接着－

1. ベニア内面処理は事前にメーカーの指示に従います。別売りのリライエックス セラミック プライマーをベニア接着面に塗布し、5 秒間乾燥します。
2. 歯面清掃、水洗、乾燥後、防湿を行ってください。
3. 別売りのリライエックス トライインペーストをベニアに試適して色調を確認してください。その後はリライエックス　トライインペーストの添付文書に従ってください。
4. エッチング処理
エナメル質と象牙質を 15 秒間エッチング処理し、15 秒水洗し、2 秒乾燥します。
《使用方法等に関連する使用上の注意》
エッチング処理には別売りのスコッチボンド エッチャント又はスコッチボンド ユニバーサル エッチャントシリンジを使用できます。
5. プライマーの塗布
本材のプライマーをエナメル質及び象牙質に塗布してください。約 5 秒間乾燥します。
6. ボンディング処理
1) 本材のアドヒーシブをその上に塗布してください。光重合しないこと。
2) 本材のアドヒーシブをベニア接着面に塗布します。

7. セメントによる合着
   1) 別売りのリライエックス ベニアセメントペーストをベニア接着面にさらに塗布します。
   2) そのベニアをゆっくりと圧接します。余剰セメントは除去してください。その後はリライエックス ベニアセメントペーストの添付文書に従い光重合してください。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   十分に注意深く咬合調整を行うこと。

－光重合型歯科充填用コンポジットレジンによるポーセレンの補修－

1. ポーセレンの補修等
   補修するポーセレンを清掃、水洗、乾燥後、防湿処理します。
2. ポーセレンの粗造化
   ダイヤモンドポイント等で補修するポーセレンを削除し、接着面を粗造にします。必要に応じてマージン部にベベルを付与します。露出した金属面はアルミナサンドブラスト、ダイヤモンドポイント等で金属表面を粗造化し、水洗、乾燥します。
3. エッチング処理
   その表面を 15 秒間エッチング処理し、水洗、乾燥します。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   エッチング処理には別売りのスコッチボンド エッチャント又はスコッチボンド ユニバーサル エッチャント シリンジを使用できます。
4. セラミックプライマーの塗布
   別売りのリライエックス セラミック プライマーをその表面に塗布し、乾燥します。
5. ボンディング処理
   本材のアドヒーシブを塗布し、10 秒間光照射します。
6. 金属表面をマスキング材でマスキングします。
7. コンポジットレジンの充填
   自社製光重合型歯科充填用コンポジットレジンを充填し、仕上げ研磨を行います。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   1) 充填にあたっては光照射を十分に行い、シェード毎の照射厚みと時間を守り、必要に応じて積層充填をすること。
   2) 十分に注意深く咬合調整を行うこと。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
   本材はメタクリレート類を含有しています。メタクリレート類は接触アレルゲンとして知られています。これらの材料の付着によるアレルギーの危険を減少させるために、
   ・接触を最小限にすること。特に未重合の液への接触を避けること。
   ・保護手袋を使用すること。万一液が皮膚、粘膜に付着した場合には、すぐに大量の流水で十分に洗い流すこと。ゴム手袋はメタクリレート類が浸透することが知られています。液が付着した場合はすぐ手袋を捨てせっけんと大量の流水で手を洗い、その後新しい手袋を着用すること。
   ・もし、炎症が続く場合には、専門医の診察を受けること。
   ・患者、医療従事者を守るために保護めがねなどを着用すること。
   ・万一、眼に入った場合には、すぐに大量の流水で十分に洗浄して専門医（眼科医）の診察を受けること。
2. その他の注意
   1) 辺縁漏洩による知覚過敏を最小限にするため、本添付文書に従うこと。
   2) 本材は約 21～24℃で使われるように設計されている。
   3) 本材の容器（ボトル）を消毒する際にはボトルの蓋をしっかりと閉めてアルコールを使用して消毒してください。
   4) ユージノール系製品と同じ場所には保管しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
   1) 10～27℃
   2) 本材を高温または強い光にさらさないこと。
2. 有効期間
   包装に記載［自己認証(製造元データによる)］

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：ソルベンタムイノベーション株式会社
TEL：0120-332-329（カスタマーコールセンター）

外国製造所の国名及び製造業者の名称

米国、ソルベンタム ユーエス エルエルシー（Solventum US LLC）